

未来につなぐ公共施設のあり方を考えませんか？

小平市 公共施設マネジメント市民会議ニュース

VOL.1 平成27年6月3日

第1回 小平市公共施設マネジメント市民会議

- 日時：平成27年5月23日(土曜) 午後2時～午後4時10分
- 場所：中央公民館 講座室2
- 概要：① 開会
② これまでの小平市の取組等説明
③ ワークショップ【テーマ：小平市の公共施設の現状】
④ 閉会



将来の社会情勢の変化などを見据え、これからの公共施設のあり方について話し合う小平市公共施設マネジメント市民会議を4回シリーズで開催しています。

第1回市民会議の内容は、公共施設マネジメントにおける「これまでの小平市の取組等」について行政経営課から説明をした後に、2グループに分かれてワークショップを行いました。

ワークショップの概要

ステップ1 地図づくり

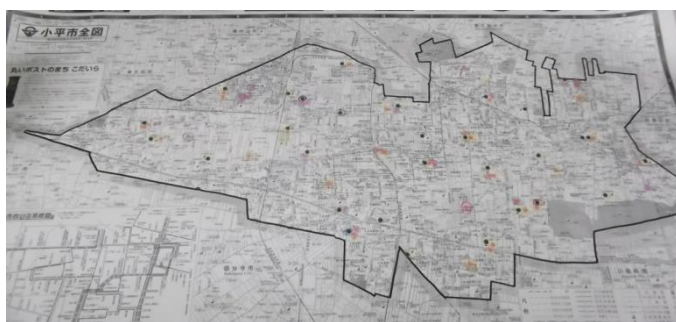
各グループで、小平市の白地図に公共施設配置場所を機能ごとに色分けしたシールを貼る。老朽化の状況に応じて色分けして、色鉛筆で施設周辺を塗る。

ステップ2 意見だし

グループごとに、作成した地図を見て感じたことを付箋に書き、意見を発表しながら模造紙に付箋を貼っていく。

ステップ3 発表

グループのメンバーから出された意見をまとめていく。最後に、グループで発表者などの役割を決めて意見を発表する。



グループワークで作成した公共施設配置図の様子



発表の様子

■主な意見

- ・公共施設は市内に適度に散らばっている印象だ。近隣他市の施設もプロットするとよいのではないか。
- ・高齢化が進んでいく割には、福祉系の施設が少ない気がする。
- ・財政バランスを考えた公共施設の統廃合が必要ではないか。
- ・学校施設は学校目的でしか使用できないということではなく、新しい価値を創造してはどうか。
- ・番号が学校の名称になっているところについて、ニックネームを付けて愛着を生み出してはどうか。
- ・学校しか建設できないような「用途地域」を見直す検討をしてはどうか。
- ・国の特区指定や民間との連携も視野に入れてはどうか。
- ・小平市は住みやすいまちだ。まちの強みを生かした人口増加策を検討してはどうか。
- ・市民との協働で公共施設マネジメントを進めていくべき。
- ・公共施設マネジメントについては、市民と市長が対話をしながら進めていくべき。

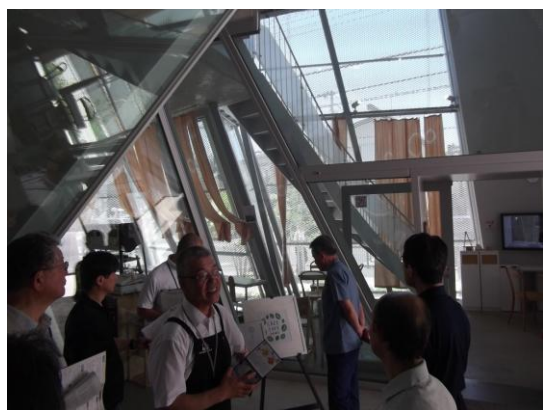


小平市公共施設マネジメント市民会議 番外編

- 日時：平成27年5月30日(土曜) 午前9時～午後0時40分
- 概要：施設見学



小平市内の4つの施設を見学しました。それぞれの施設では、施設の運営等に携わる担当職員の方に施設内を案内していただきました。



見学の様子（なかまちテラス）

【施設見学ルート】

集合 小平市役所庁舎正面玄関集合

- ① 小平第六小学校
- ② 小平元気村おがわ東
- ③ 仲町公民館・仲町図書館（なかまちテラス）
- ④ 福社会館

解散

当日は晴天にも恵まれました。それぞれの施設の特徴などについて担当者から説明を受けるとともに、参加者から活発な意見交換などが行われました。

今後の予定

- 第2回 6月13日(土曜) 福社会館 第3集会室
 - 第3回 6月27日(土曜) 中央公民館 講座室2
 - 第4回 7月18日(土曜) 中央公民館 講座室2
- ※いずれも午後2時～午後4時



【お問合せ】

小平市 企画政策部 行政経営課
〒187-8701 小平市小川町2-1333
TEL 042-346-9756 FAX 042-346-9513
メールアドレス gyoseikeiei@city.kodaira.lg.jp